

シリーズ ひと

やまもと かずお

山本一夫さん

1940年生まれ、西在住。浅草で生まれ、祭りの中で育つ。本業は、土木・建築のエンジニア。町の活性化のための祭りやイベントを企画している。現在、白岡まつり運営委員会副委員長、同イベント部会長、豆まきまつり町民運営委員会事務局長、白岡町観光協会理事、同イベント部会長、白岡の歴史を語る会副会長などを務める。休みがとれたときはサイクリングに出かけ、1日40~50kmも走ることもあるという。



白岡まつりの花火募金活動を行う山本さん

一回の人生、 楽しくなければ ならない

今月2日に行われる白岡まつりをはじめ、町内では地域活性化のためのさまざまな祭りやイベントが行われている。山本さんは、これらに積極的に参加し、町の活性化のために活動を続けている。

山本さんが白岡町に越して来たのは24年前。それまで浅草に住んでいたが、調査で訪れた宮城沖地震の被害を目の当たりにし、浅草を離れる決心をしたのだという。自然災害が少ない所、また「川」が好きということから、白岡町に移り住んだ。

「僕は川が好きで、とても興味があるんです。人間と川の関わり合いは昔からあり、古代中国では川を治める者は国を治める。とも言われていたんです。現在でも、川は人の生活に密着していますからね。」と語ってくれた山本さん、自宅のすぐそばには、元荒川が悠々と流れている。

こうして希望を胸に新天地で生活を始めたのだが、当時、この辺りは新興住宅地だったことから、地域内で意志疎通を図るのが難しかったという。そこで山本さんは、お互い気持が通じるようにと、地区のお祭りの企画を始めた。みんなで協力し、手作りの御神輿を作

った。やぐらも設計した。お祭りはコミュニケーションをとる一つの手段として使ったというが、皆とても喜んでくれたという。

地区のお祭りが根付いてきたころ、山本さんの活躍の場は地域から町へと移っていった。「今、白岡町は新しい住民が半分、元々の住民が半分といった感じ。なかなかコミュニケーションをとるのは難しいが、イベントを開催すればみんな仲良くなれるんですよ。」

山本さんは、イベントをやればやるほど人のつながりが増え、輪が広がるところが好きなのだという。「白岡まつり」「豆まきまつり」「観光協会主催の各種イベント」などに携わり、白岡町の魅力を伝えたいというが、魅力の一つである町の農業の環境をどう整えるかが今後の問題と考えている。白岡町には一級の観光資源はないが、昔からある自然と文化、また町内に数多く流れている河川などを、観光資源に結びつけたいと考えているところだという。

「イベントは自分の一部分。一回の人生だから、楽しくなければね。」こう熱く語ってくれた山本さん。今日も町の活性化のため、町内を奔走している。

わが家のアイドル



「1才になりました。」

せきぐち **関口 奈々ちゃん** (高岩)
(平成14年5月2日生まれ)



「ほくもアンパンマン...」

さいとう **齋藤 ひろと 洗翔くん** (下野田)
(平成14年9月12日生まれ)



「パパとおふる大スキ♡」

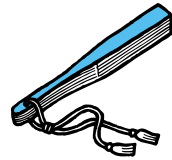
くまくら **熊倉 あいりちゃん** (西)
(平成15年1月12日生まれ)

お子さんの写真を募集しています。
氏名(保護者とお子さん)・生年月日
・住所・電話番号・写真にコメントを
添えて、直接または、封書で郵送して
ください。

投稿先

〒349-0292 白岡町大字千駄野432
白岡町広聴広報課広聴広報係
☎(92)1111 内線353

広げよっ! 自分空間 参加しよっ!



白岡町文化団体連合会

白岡 謡曲 同好会

謡曲って、とっつきにくそう!?

謡曲は能の中の歌と言葉の部分を、役割を分担して、あるいは全員いっしょに謡います。能の題材は源氏物語、平家物語、伊勢物語あるいは中国の古典などから多くとられており、謡曲の優雅な文体とともに、そこに表現されている日本人の情意や美意識は、現在のわたしたちにも強く訴えるものがあります。その文章をリズムをとりながら、お腹から声を出して謡うのは気持ちの良いものです。

どんな活動をしているの?

月2回の例会と、同じく月2回の研修会を開催しています。初心者が早く会になじめるように、研修会では初歩からの基本的な知識を指導しています。例えば譜の読み方、リズム、曲趣の表現、発声などです。

この会では、特定の先生を指導者として招くことはしていません。必要なときには、ベテラン会員に指導をお願いしています。研修会でも丁寧に楽しく指導しているので、評判も良く上達も早いようで、数か月で上級者と一緒に謡えるようになっています。

定期的な活動のほかには、白岡町文化祭への出演、蓮田市謡友会との合同大会、能楽鑑賞や仕舞の稽古なども行っています。

連絡先 石井庸一 ☎(97)0254



例会の様子

募集しています

このコーナーでは、皆さんのサークルなどの活動を紹介していきたいと思えます。

ご希望の団体はぜひ投稿してください。

見てマイ 聞いてブーム

my boom No.14



野菜づくりをしながら 白岡の良さを見つけたい

定年退職後、自分の時間が多く持てるようになり、白岡町にはとても緑が多いことに気づきました。今わたしは、緑に囲まれた畑の中で野菜づくりに熱中しています。きれいな空気の中で土をいじり、いろいろな野菜を作っています。自分の健康づくりにもなりますし、仲間づくりにもなります。皆さんにもお勧めしたいですね。



いのうえ すみお

井上 澄男さん(上野田)

皆さんのお家で「こんなにきれいに花が咲いた」「うちのペットを見て」「うちの家族のここがすごい」など、みんなにお知らせしたい、自慢したい、などと思っていることを紹介します。ジャンルは問いません。ぜひ投稿してください。ただし、営利目的のものなど、広報紙にふさわしくないものについては掲載できない場合もあります。
投稿をお待ちしています 住所、氏名、電話番号を明記し、写真にコメントを添えて、お送りください。